

## <報道発表資料>

令和3年12月23日

### 埼玉県教育委員会と国立大学法人東京学芸大学との先導的 教育プログラム研究開発における連携協力に関する協定の締 結について

県教育委員会と国立大学法人東京学芸大学は、先導的教育プログラム研究開発に  
おける連携協力に関する協定を締結するのでお知らせします。

#### 1 協定の概要

##### (1) 目的

Society5.0時代に向けた「令和の日本型学校教育」を担う新しい学校像や教師像  
を踏まえた先導的な教育プログラムを研究開発し、教員養成及び現職教員研修等  
を通じて成果の普及を図る。

##### (2) 連携協力事項

- ・教員養成、現職教員研修等の機能強化に関すること。
- ・学校教育における諸課題の解決に関すること。
- ・チーム学校を踏まえた学校組織マネジメントの開発に関すること。
- ・教員養成、現職教員研修等の高度化に関すること。

##### (3) 想定される取組例

- ・学習者中心の授業・学習デザインや外国人児童生徒のための教育プログラムの開  
発、教育のためのデータサイエンスの開発などを通じて、学校現場における現代的  
な諸課題に対応した教員養成や現職教員研修に取り組む。
- ・「ラーニングポイント制（履修証明制度）」の構築・普及や、現職教員向け研修コ  
ンテンツのプラットフォーム開発を通じて、教員自身が学びを深め、専門性を高め  
ていくための仕組みづくりを進める。

##### (4) 協定期間

令和3年12月24日（金曜日）から令和5年3月31日（金曜日）まで

#### 2 締結式の概要

(1) 開催日時 令和3年12月24日（金曜日） 13時05分～13時30分

(2) 開催場所 教育委員会室

(3) 出席者 ・埼玉県 高田直芳 教育長

・東京学芸大学 國分充 学長、佐々木幸寿 副学長、岩澤大介 学長室係長